

令和3年7月6日  
海 事 局内航海運の生産性向上に向けた次世代内航船に関する乗組み制度について実船での検証結果を踏まえて検討します。－第13回 次世代内航船に関する乗組み制度検討会の開催－

高度船舶安全管理システム導入船舶に関して、実船での検証結果を踏まえ、機関部職員1名及び補助者1名体制（現行は機関部職員2名体制）で安全に運航できるか検討を行います。

国土交通省海事局では、交通政策審議会海事分科会基本政策部会中間とりまとめ（令和2年9月）を踏まえ、「次世代内航船に関する乗組み制度検討会」において、内航海運の生産性向上を目指し、新技術を導入した船舶の乗組み制度を検討しております。

今般、導入から約10年が経過し、信頼性等の向上が期待される高度船舶安全管理システム導入船舶に関して、実船での検証等を行い、機関部職員1名及び補助者1名体制（現行は機関部職員2名体制）で安全に運航できるか検討を行うため、第13回検討会を下記のとおり開催いたします。

## 記

1. 日 時 令和3年7月8日（木） 13:00～15:00
2. 会議形式 WEB 会議（Microsoft Teams）
3. 議 題 (1) 実船検証の結果（報告）  
(2) 検証運航の進め方  
(3) その他
4. 取材等
  - ・ 会議は新型コロナウイルスの感染症拡大防止のため、WEB 上での傍聴のみとさせていただきます。なお、通信状況によって、映像の乱れや一時的な停止があることをあらかじめご了承ください。
  - ・ 報道関係者で WEB 傍聴を希望される方は、7月7日（水）正午までに以下のとおりメールにてご連絡ください。期日までにご連絡いただいた方に WEB 会議の URL をお送りします。

件 名：【WEB 傍聴希望】次世代内航船に関する乗組み制度検討会

本 文：氏名（ふりがな）、所属、連絡先

送付先：hqt-kaigika-kikakusidou★gxb.mlit.go.jp

※送信の際には「★」記号を「@」に置き換えてください。

○ 会議資料及び議事概要については、後日、国土交通省のホームページにて公表します。



## 【問い合わせ先】

## [議題に関する事項]

海事局安全政策課 小柳、深石（内線 43-221、43-502）

（直通）03-5253-8631（FAX）03-5253-1642

## [取材等に関する事項]

海事局海技課 岩下、早坂（内線 45-317、45-314）

（直通）03-5253-8655（FAX）03-5253-1646

（代表）03-5253-8111

次世代内航船に関する乗組み制度検討会 委員等名簿

[順不同・敬称略]

◆委員

◎野川 忍	交通政策審議会海事分科会基本政策部会長代理 明治大学専門職大学院法務研究科専任教授
今津 隼馬	東京海洋大学名誉教授
河野 真理子	交通政策審議会海事分科会基本政策部会長 早稲田大学法学学術院教授
三輪 誠	神戸大学大学院海事科学研究科准教授
高崎 講二	九州大学大学院総合理工学府名誉教授
藏本 由紀夫	交通政策審議会海事分科会臨時委員 吉祥海運株式会社 代表取締役社長
内藤 吉起	日本内航海運組合総連合会 船員対策委員会委員長 邦洋海運株式会社 取締役会長
立石 尚登	内航大型船輸送海運組合 船員問題検討委員長 NSユナイテッド内航海運株式会社 常務取締役
村田 泰	全国海運組合連合会 副会長 八重川海運株式会社 代表取締役社長
田淵 訓生	全国内航タンカー海運組合 副会長 田淵海運株式会社 代表取締役社長
野々村 智範	全国内航輸送海運組合 監事 エスオーシー物流株式会社 代表取締役社長
井本 隆之	全日本内航船主海運組合 理事 井本商運株式会社 代表取締役社長
立川 博行	全日本海員組合中央執行委員（政策局長）
平岡 英彦	交通政策審議会海事分科会臨時委員 全日本海員組合中央執行委員（国内局長）

※◎は座長

◆オブザーバー

畝河内 毅	(株) イコーズ専務取締役
川元 克幸	阪神内燃機工業(株) 代表取締役専務
沼野 正義	海上技術安全研究所知識・データシステム系専門研究員